

北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)拠出金 (外務省国際協力局地球環境課) 義務

資料3-3

31年度要求総額 29,975千円【うち要求29,975千円】

(30年度予算 30,800千円)

事業概要・目的

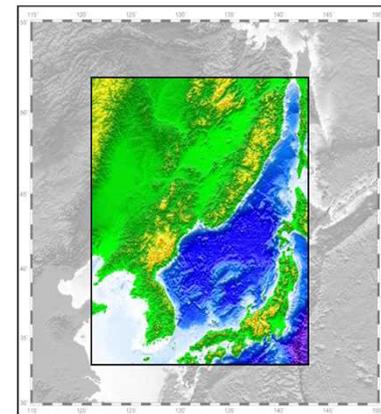
○NOWPAPは、国連環境計画 (UNEP) が主導する地域海計画の1つ。日本、中国、韓国、ロシアの4か国が連携し日本海及び黄海の海洋環境保護を推進するため、富山と釜山に設置された地域調整部が活動の調整・監督を行う。

○本拠出金は、NOWPAPの活動経費を上記4か国で分担するとともに日本に所在する地域調整部富山事務所の運営を支えるための義務的拠出金。

事業イメージ・具体例

○対象海域 (右図) における海洋環境データの共有、汚染物質のモニタリング、油流出緊急時計画の作成、漂流・漂着ごみ対策など。

○NOWPAP参加国による政府間会合の開催。
(各国持ち回り。2018年は10月にロシアで開催予定。)



対象: カラー部分



資金の流れ



期待される効果

○中露韓との連携を通じた我が国日本海沿岸の環境管理の取組。特に漂着ごみ対策の効果的な実施。